

歴史ウォーキング history

かちおうじ
勝尾寺

「だるま」で有名な勝尾寺。勝利祈願の寺として有名になったのは、源氏、足利氏など歴代の武将が勝運祈願をしたことに由来しているそうです。今では勝ちダルマがたくさん奉納されています。源頼朝が建立したといわれている薬師堂。勝尾寺の中で最古の建物です。山門は、1603年(慶長8年)、豊臣秀頼により再建され、最近では、平成8年に修復が完了しました。



大阪府箕面市にある高野山真言宗の寺院。山号は応頂山(おうちょうざん)。西国三十三箇所の第二十三番札所。開山は開成(かいじょう)、本尊は十一面千手観世音菩薩。寺号は「かつおじ」「かちおじ」などともいわれています。伝承によれば、勝尾寺の草創経緯は、神亀4年(727年)、藤原致房の子の善仲・善算の兄弟はこの地に草庵を築き、仏道修行に励んでいました。それから約40年後の天平神護元年(765年)、光仁天皇の皇子(桓武天皇の異母兄)である開成が2人に師事して仏門に入りました。宝龜8年(777年)、開成は念願であった大般若經600巻の書写を終え、勝尾寺の前身である弥勒寺(みろくじ)を創建。そして、数年後の宝龜11年(780年)、妙観が本尊の十一面千手観世音菩薩立像を制作したと伝えられています。開成の僧としての事績については正史に記載がなく不明な点も多いですが、北摂地域の山間部には当寺以外にも高槻市の神峯山寺(かぶさんじ)など、開成の開基または中興とされる寺院が点在しています。元暦元年(1184年)、源平の一ノ谷の合戦のおおりで焼失。文治4年(1188年)、源頼朝の命により、熊谷次郎直実・梶原景時によって再建されました。源頼朝(みなもとのよりとも)は、平安時代末期、鎌倉時代初期の武将。鎌倉幕府の初代征夷大將軍として知られています。末弟・源義経を追放したことは有名です。建久3年(1192年)に征夷大將軍に任じられ、これにより朝廷から半ば独立した政権が開かれます。この政権は後に鎌倉幕府と呼ばれ、幕府などによる武家政権は王政復古の号令まで足掛け約680年間に渡り、存続することになります。

語源

薬は、病気や傷を治療したり、健康の保持や増進のために飲んだり注射したりするもの、医薬品。古くは「靈妙なもの」「特別な能力を与えるもの」「不思議なもの」といった意味で、生命の維持に特別な力を持つものとされていたため、「靈妙だ」「神秘的だ」という意味の形容詞「奇しくすし」と同源とされています。また草原木皮の漢方薬が中心であったことから、「草(くさ)」を「くすり」の語源とする説もあり、「草」の語根に「奇し」の意味が加わったとも考えられています。薬の起源は、太古、帝王であった「神農(しんのう)」が、百草をなめて医薬の法を教えたものとされていますが、中国の古伝説中の帝王であるため定かではありません。

お手入れ

寒い冬も終わり春到来の季節です！花見も良いですが、暖かくなるとお家にとって大敵の白アリが活動するシーズンに入ります。そこで今回はシロアリ被害から大切なお家を守るため、『シロアリについて』です。白アリと言っても沢山の種類があり日本では、ヤマトシロアリ、イエシロアリ、ダイコクシロアリ、アメリカカンザイシロアリの4種類が主に建物に被害を与えますが、その中でもヤマトシロアリとイエシロアリは日本各地に広く分布しており最も被害の多い種類です。大抵の場合、人がそこに家を建てるずっと以前から元々土の中にすんでいました。シロアリは1年に1度いわゆる群飛を行い、新しい成虫(羽アリ)が巣から飛び出します。シロアリの被害に気付くのは多くがこの時です。羽蟻の発生時期は、3月～5月の昼間、特に午前中に黒色の羽アリが出た場合はヤマトシロアリで、5月～7月の夜電灯に黄褐色の羽アリが集まった場合はイエシロアリと一般に言われています。この内、大阪では殆どがヤマトシロアリだと言われています。シロアリは「餌にたどりつくまでひたすらかじりすすむ」といった単純な習性を元に行動し、具体的に「あそこに餌があるから餌を目指して進む」のではなく、「かじり進んでいるうちにたまたま見つけた餌にかじり付く」訳です。ですからたとえ家の下にシロアリがいたとしてもシロアリ自身は自分の上に家があることに気が付きません。シロアリが家という餌にありつく為には家の側にシロアリの家を誘導する要素が必要になってきます。このシロアリの誘導する要素を作らない様注意を払い設計することがシロアリ予防の第一条件になります。シロアリが好む環境は餌となる木材が常に湿っていることが必要といわれていて、その被害は風呂場、台所、洗面所、トイレなどの水廻りに多く発生します。また雨漏りや結露などによって水分が補給されればそれ以外の場所でも生息可能です。加害している場所が巣になっていて、一つのコロニーの個体数は数万から数十万匹。シロアリによる加害部分を特定できればその部分に重点を絞った対策が可能で床下での作業性がよければ比較的駆除は容易といえます。以上の点から1年に1度、専門の業者に床下に入ってもらい点検するのが理想です。当社では、専門の業者の定期的な点検(年に一度)を無料で行っております。詳しくは当社にお問い合わせいただくか、ホームページの問い合わせからメールで申し込んで頂く事が出来ますのでお気軽にお申し付けください。

社長のつぶやき

エコポイントについて語ってみます。政府が打ち出した「景気刺激策」として住宅にもエコポイントを付けると言う施策。鳩山総理が対外的に打ち出した温室効果ガス25%削減を実行に移すのがそもそもの狙いなのですが、今回の景気低迷からの脱却として省エネ電化製品(テレビ、エアコン等)に付けたエコポイント、排気ガス削減が狙いの車に対して「エコカー減税」がそこそこの成果を上げ、各業界も売り上げを伸ばした事が影響し、今回住宅にもエコポイントを付けて住宅産業の浮揚と合わせて省エネ基準を満たした住宅の新築やリフォームを対象に「住宅版エコポイント」決定したようです。当社でも早々に勉強、調査を開始し、お客様に提供できるように準備は整え、既に一回目のエコポイント対象の工事を泉北方面で工事させて頂きました。(嬉しい限りです!!)長引く不況は精神的にも負担が大きいもので、商店や同業種の方とお話しても暗い話が多いです。消費するお客様の側も暗いニュースばかりだと気持ち後ろ向きになりがちですね。しかし、私は今がチャンスと考えているのです。我々のようにお客様にサービスを提供する側でも今だから出来るサービスがあり、今だからできる価格があるのです。お客様にとってもチャンスではありませんか？やっとな景気が底を打ち始め、これから景気が上向いてくると潜在している需要がワッと噴出してくると言われています。これから家を建てようとする方も、これからリフォームを計画しておられる方も、今から始めてちょうどいい感じになると思います。当社がそのお手伝いをさせて頂けるなら、全力でお手伝いします！今日は宣伝になってしまったかもしれませんが…どうかお許しを… 寺本

オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。



開催日 6日(火)、13日(火)、17日(土)、20日(火)、27日(火)
レシビ 中華風コースプ・北京風ねぎそば etc...
時間 10:30~13:30
締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
参加費 1000円(税込み) 無料

当社へお声をかけて頂ければ、
無料招待状をお渡しいたします。
興味がある方は、一度ご連絡ください。
その他、イベントも盛り沢山！！
!!を体験してください!!

子育て世代応援住宅 株式会社 寺本工務店 代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14
TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896